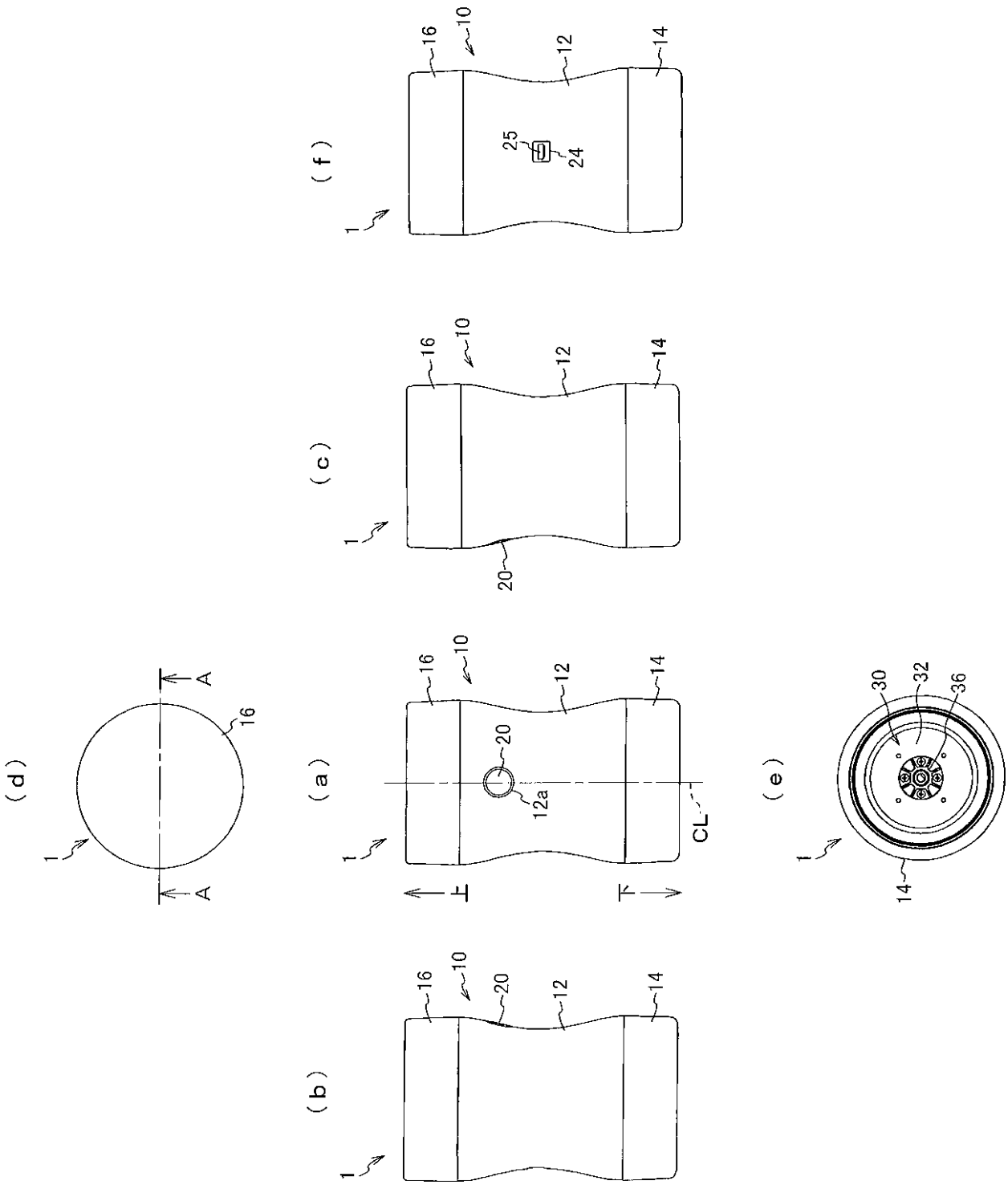
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和3年11月18日(2021.11.18)

【公開番号】特開2020-89591(P2020-89591A)
【公開日】令和2年6月11日(2020.6.11)
【年通号数】公開・登録公報2020-023
【出願番号】特願2018-229008(P2018-229008)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｆ　5/453　(2006.01)
Ａ６１Ｆ　6/04　(2006.01)
Ａ６１Ｈ　19/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｆ　5/453
Ａ６１Ｆ　6/04
Ａ６１Ｈ　19/00

【手続補正書】
【提出日】令和3年10月4日(2021.10.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１３】
回転ホルダ３０は下方が開放した逆椀状の回転体であり、凹状の下面に精子採取器２００の一端部を嵌合させて保持する採取器ホルダ３２と、採取器ホルダの下部開口周縁に固定される底部筒状体３４と、採取器ホルダの上面中央部にネジ止め固定されて中央の穴内にモータの出力軸を挿通固定するカップリング３６と、を備える。採取器ホルダ３２と底部筒状体３４との協働により、駆動装置１の中心軸ＣＬと精子採取器の中心軸ＣＬとを同軸状に整合させた状態で精子採取器の底部（底面２０４ａ）を安定状態で嵌合保持することができる。また、回転ホルダ３０はカップリング３６を介してモータからの駆動力を受けて回転する際に、ケーシング１０の内面によって偏心回転を規制されつつ安定して回転するため、保持した精子採取器の偏心回転をも効果的に防止することができる。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１９】
図６は駆動装置１の回転ホルダ３０により精子採取器の底面２０４ａを保持した状態を示しており、この保持状態においては駆動装置の中心軸ＣＬと精子採取器２００の中心軸ＣＬとが一致して同一軸線上に位置するように構成されている。このため、回転ホルダ３０を回転駆動した時における精子採取器の偏心回転を防止でき、コア部材２１０とペニスとの摺擦のバラツキ、偏りを防止して使用時の安定感を高めることができる。
コア部材２１０は、エラストマー等のゲル状樹脂から構成されており、ペニス挿入口２１２と、ペニス挿入口の内部に連設された挿入空所２１４と、を備えている。コア部材２１０は、ケース本体２０４内ではペニス挿入口２１２がケース本体開口部側を向くように収納されている。使用時にはキャップ２０６を外すことにより露出したペニス挿入口からペニスを挿入する。この状態で、ケース本体を使用者が手に把持して軸方向移動させたり

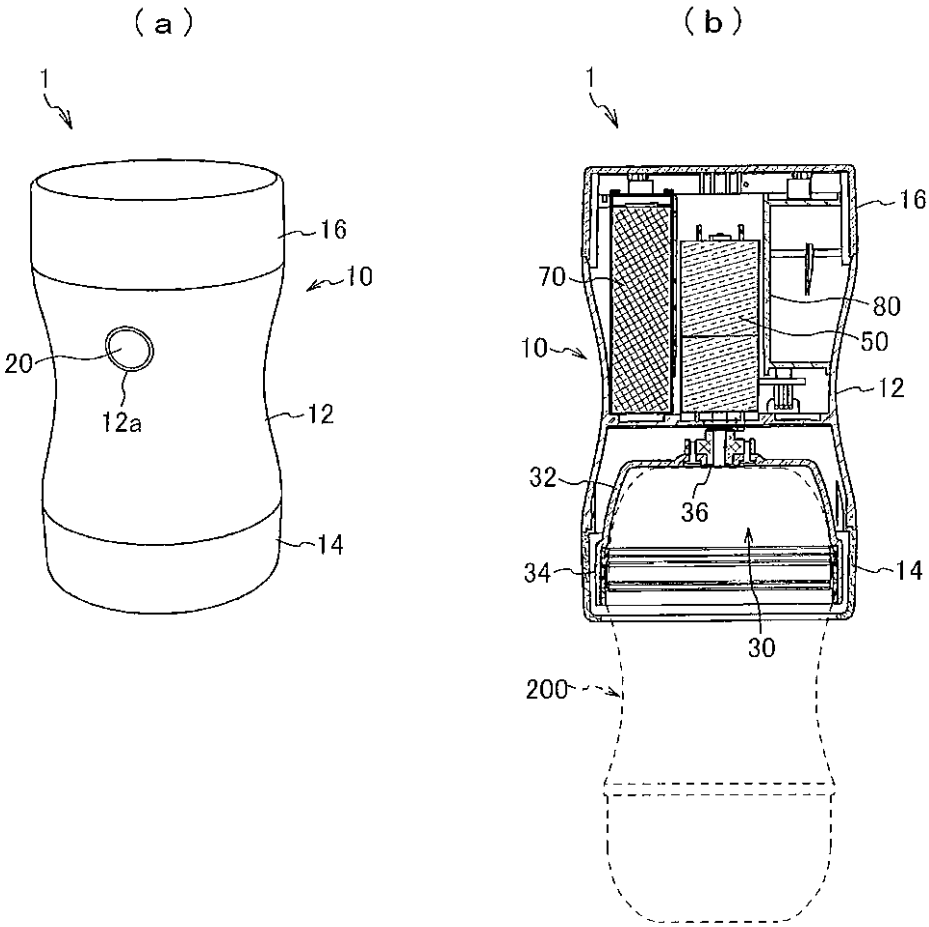
、駆動装置１を用いて回転させることにより、中空部内壁とペニスとの摺擦動作を繰り返して射精を促進する。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２１】
図６に示すように精子採取器２００の底面２０４ａを駆動装置１の回転ホルダ３０の凹所内に嵌合させることにより駆動装置１と精子採取器の各中心軸ＣＬ同士を一致させた状態で脱落しないように保持させることができ、スイッチ２０を長押しして電源をオンしてモータ５０を駆動することにより回転ホルダ３０を一方向（右回り）、又は他方向（左回り）へ回転させることができる。電源をＯＦＦするにはスイッチ２０を長押しする。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３３】
１…精子採取器駆動装置、１０…ケーシング、１２…中間ケース部、１４…下部ケース部、１４ａ…係止凸片、１６…上部ケース部、２０…スイッチ片（スイッチ）、２２…ＬＥＤレンズ、２４…小穴、２５…充電用端子、３０…回転ホルダ、３２…採取器ホルダ、３４…底部筒状体、３６…カップリング、５０…モータ、５２…モータワイヤ、６０…制御手段、６１…角速度センサ、６２…モータ駆動回路、６３…電流検知回路、６４…ＬＥＤ点灯回路、６５…ＬＥＤ、６７…スイッチ部品（スイッチ）、７０…バッテリー、７２…バッテリーワイヤ、８０…インナーケース、８２…モータ収納部、８４…電池収納部、８６…回路基板取付部、１００…回路基板、１１０…メイン回路基板、１２０…サブ回路基板、２００…精子採取器、２０２…ケース、２０４…ケース本体、２０４ａ…底面、２０６…キャップ、２１０…コア部材、２１２…ペニス挿入口、２１４…挿入空所、２２０…クッション材
【手続補正６】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図１
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図１】



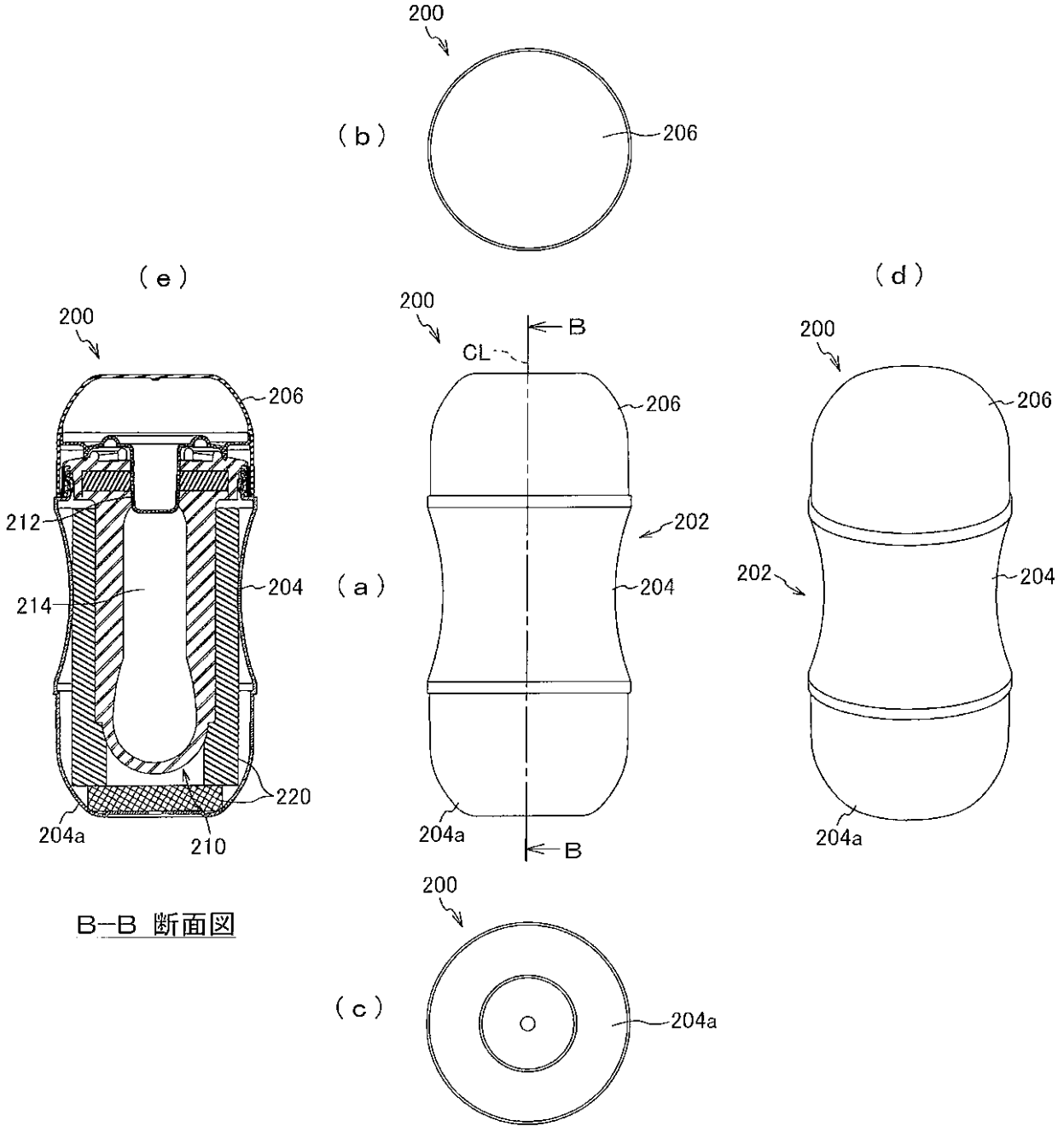
【手続補正７】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図２
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図２】



【手続補正８】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図５
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図５】


200
(b)
206
(e)
200
206
212
214
204
220
204a
210
B−B 断面図
200
B
CL
206
202
(a)
204
204a
B
(d)
200
206
202
204
204a
200
(c)
204a